福岡国際医療福祉大学　3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）
本学は、日々進化する保健・医療・福祉の分野において、それぞれの需要に対応できる医療専門職を養成し、病める人も、障害を持つ人も、健常な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現をめざし、それを基本理念としています。そのため本学では、豊富なグループ関連施設などと連携し、入学初期より実習を行うことで、「チーム医療・チームケア」の考え方やスキルを身につけます。また、海外研修を必修とすることで、国際的な視野や多言語によるコミュニケーション能力を育むカリキュラムを導入しています。それにより、国際的に活躍できる医療専門職を養成し、保健、医療、福祉の分野において指導者となり得る人材を養成することで、「共に生きる社会」の実現に尽くすものです。 本学が入学者に求める要件は次の通りです。 1. 保健・医療・福祉の分野で活躍したいという目的意識が明確であり、何事にも自主的に取り組むことができる者 2. 基本的倫理観を持つ者 3. 各専門知識を学び応用するために必要な基礎学力を有している者 4. 海外の保健・医療・福祉に興味を持つ者
看護学科
①看護職者として「共に生きる社会」の実現に貢献したいと考える人 ②保健医療分野の発展に貢献したいと考える人 ③他者を尊重し、誠実な人間関係を築くことができる人 ④豊かな人間性を養うため、自らを磨いていける人 ⑤主体的に学ぶ意欲と能力を持ち、努力ができる人 ⑥柔軟な発想と探究心を持ち人
理学療法学科
①理学療法の分野で活躍したいという目的意識が明確であり、何事にも自主的に取り組むことができる者 ②基本的倫理観を持つ者 ③各専門知識を学び応用するために必要な基礎学力を有している者 ④海外の保健・医療・福祉、特に理学療法に興味を持つ者
作業療法学科
①作業療法の分野で活躍したいという目的意識が明確であり、何事にも自主的に取り組むことができる者 ②基本的倫理観を持つ者 ③各専門知識を学び応用するために必要な基礎学力を有している者 ④海外の保健・医療・福祉、特に作業療法に興味を持つ者
言語聴覚学科
①言語聴覚療法の分野で活躍したいという目的意識が明確であり、何事にも自主的に取り組むことができる者 ②基本的倫理観を持つ者 ③各専門知識を学び応用するために必要な基礎学力 ④海外の保健・医療・福祉、特に言語聴覚療法に興味を持つ者
視能訓練学科
①視能訓練の分野で活躍したいという目的意識が明確であり、何事にも自主的に取り組むことができる者 ②基本的倫理観を持つ者 ③各専門知識を学び応用するために必要な基礎学力を有している者 ④海外の保健・医療・福祉、特に視能訓練に興味を持つ者

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
基本理念・教育目標を実現するため、調和のとれた人格形成に必要な教養科目を基礎におき、また専門分野に関する科目については体系的に構成するカリキュラムとなっています。以下に本学のカリキュラム・ポリシーを示します。 1. 総合教育科目：幅広い教養や視野、国際的なセンスを備えた、豊かな人間性を養う。 2. 専門基礎科目：人体の構造や、疾病に関わる基礎的な知識を学修し、「チーム医療・チームケア」に欠かせないコミュニケーション能力、関連職種に関する知識と連携能力および課題解決能力を身につけた専門職を養成する。 3. 専門科目：保健・医療・福祉のプロフェッショナルになるための専門知識および技術を身につけ、専門職として社会に貢献できる人材を養成する。
看護学科
①看護師・保健師として必要な豊かな人間性とアイデンティティを育成する。 ②人間の健康に寄与する専門職として、看護の本質を追及する学習に主体的かつ創造的に取り組む姿勢を育成する。 ③ヒューマンケアの専門職として必要不可欠なスキルを修得し、保健医療福祉分野におけるチーム医療において協働できる能力を育成する。 ④物事の本質をみつめ、幅広く学問を探究し、論理的に思考できる能力を育成する。 ⑤科学的な根拠に基づく判断力と、問題解決ができる基礎的な看護実践能力を育成する。 ⑥内外の健康課題を理解し、国際的な視野で問題解決を図る能力を育成する。
理学療法学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理と豊かな教養を学修するための授業科目を開設する。 ②保健・医療・福祉分野における関連職種の役割を理解しチーム医療・チームケアが実践でき、対象者の健康と体力の維持・向上に貢献できる能力を身につけるための授業科目を開設する。 ③理学療法の実践に必要な、基礎的および専門的な知識・技術を学修するための授業科目を開設する。 ④国際的な視点に立ち、周辺諸国の歴史、文化、海外保健事情を理解するとともに海外での活動を体験することができる授業科目を開設する。
作業療法学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理と豊かな教養を学修するための授業科目を開設する。 ②人の心と生活を支えるために必要な専門知識と技術を兼ね備え、チーム医療・チームケアが実践できる人材を育成するための授業科目を開設する。 ③科学的・創造的探究心を持ち、作業療法の実践に必要な、基礎的および専門的な知識・技術を学修するための授業科目を開設する。 ④国際的な視点に立ち、周辺諸国の歴史、文化、海外保健事情を理解するとともに海外での活動を体験することができる授業科目を開設する。
言語聴覚学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理と豊かな教養を学修するための授業科目を開設する。 ②保健・医療・福祉分野における関連職種の役割を理解し、チーム医療、チームケアが実践でき、対象者の生活の質の向上と地域医療の活性化に貢献できる人材を育成するための授業科目を開設する。 ③言語聴覚療法の基礎的及び専門的な知識・技術を学修し、臨床における問題点の本質を捉え、自らの力でその問題を解決に導ける実践的能力を育成するための授業科目を開設する。 ④国際的視野に立ち、周辺諸国の歴史、文化、海外保健事情を理解するとともに海外での活動を体験することができる授業科目を開設する。

視能訓練学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理と豊かな教養を学修するための授業科目を開設する。 ②眼科医療において必要とされる専門的知識と技術を学修し、さらに他職種と円滑なコミュニケーションを図りながら医療チームの一員として活躍でき、目の健康と生活の質の向上に貢献できる人材を育成するための授業科目を開設する。 ③ 視覚分野における学術的課題を自ら見出し、科学的根拠に基づいて論理的に分析できる人材を育成するための授業科目を開設する。 ④国際的な視点に立ち、周辺諸国の歴史、文化、海外保健事情を理解するとともに海外での活動を体験することができる授業科目を開設する。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）
本学は、保健・医療・福祉の分野において、高い知識と優れた技能、そして科学的・創造的探究心と豊かな人間性を備えた、時代のニーズや地域医療に貢献できる有為な専門職を養成することで、基本理念にある「共に生きる社会」の実現をめざすものです。そのため、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に前もって成績評価基準を明示し、「GPA(Grade Point Average)」を用いた厳格な成績評価を行います。卒業要件を満たす所定の単位を修得したものに対して、卒業を認定し、学位を授与します。 本学で卒業までに身につけるべき内容は以下の通りです。 1.「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理を尊び、一人の人間として豊かな心を身につけ、時代のニーズや地域で起こっている事象への関心を深め、社会へ貢献するために専門職として必要な高い専門的能力や技術力、実践力を身につける。 2.他職種を理解し、職種を超えて問題を探求する姿勢を身につけ、基礎的及び専門的な学力を養い、保健、医療、福祉の分野において指導者・研究者となり得る基本的能力を身につける。 3.国際社会で活躍するにあたって必要な能力を育むため、知識と技能、語学力を身につける。
看護学科
①人間への深い関心と尊厳をもって看護の対象を理解し、看護実践の場における倫理的な対処ができる。 ②多様な学問領域に関心を持ち、人間や健康を学際的にとらえることができる。 ③自ら学問を探究する姿勢や学習課題を明らかにし、課題達成に取り組むことができる。 ④看護におけるさまざまな事象に対して、論理的かつ批判的に考え行動できる。 ⑤他者の感情や体験に共感できるような感性を磨き、人間関係を円滑に築くことができる。 ⑥個人、家族、組織、地域社会における健康課題を査定し、チームの一員として基本的な看護実践ができる知識・技術・態度を持つことができる。 ⑦国内外における看護の機能と役割を追及する姿勢を持つことができる。
理学療法学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理を理解し、豊かな教養と高い専門能力を用いて、時代のニーズや地域で起こっている課題を理解することができる。 ②理学療法士として医療分野における他職種の役割を理解し、対象者や利用者に共感しながらチーム医療・チームケアが実践でき、健康と体力の維持・向上に貢献できる。 ③基礎的および専門的な知識や技術に基づいた理学療法を実践できるとともに、理学療法の指導者・研究者となり得る基礎的能力を身につける。 ④国際化に対応した幅広い知識・技術を学修し、国際的視点を持つことができる。
作業療法学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理を理解し、豊かな教養と高い専門能力を用いて、時代のニーズや地域で起こっている課題を理解することができる。 ②作業療法士としての専門的知識、技術を有し、他職種と協働してチーム医療・チームケアを実践することができ、社会的責任をもって人の心と生活を支援できる。 ③向上心、探究心をもって、科学的・創造的思考を身につけ作業療法を実践でき、作業療法の指導者・研究者となり得る基礎的能力を身につける。 ④国際化に対応した幅広い知識・技術を学修し、国際的視点を持つことができる。
言語聴覚学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理を理解し、豊かな教養と高い専門能力を用いて、時代のニーズや地域で起こっている課題を理解することができる。

②言語聴覚士として他職種の役割を理解し、チーム医療・チームケアを実践し、対象者の生活の質の向上と地域医療の活性化に貢献できる。 ③基礎的および専門的な知識や技術に基づいた言語聴覚療法を実践できるとともに、言語聴覚療法の指導者・研究者となり得る基礎的能力を身につける。 ④国際化に対応した幅広い知識・技術を学修し、国際的視点を持つことができる。
視能訓練学科
①「生命の尊厳・生命の平等」という基本的倫理を理解し、豊かな教養と高い専門能力を用いて、時代のニーズや地域で起こっている課題を理解することができる。 ②視能訓練士として必要な知識と技術を有し、さらに他職種と連携してチーム医療を推進することができ、目の健康と生活の質の向上に貢献できる。 ③視覚分野における学術的課題を多角的視点から思考し、収集した情報を科学的根拠に基づいて論理的に分析し解決することができ、視能訓練の指導者・研究者となり得る基礎的能力を身につける。 ④国際化に対応した幅広い知識・技術を学修し、国際的視点を持つことができる。